

キャリアデザイン		講義	就職委員会	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの必修科目、スポーツトレーナーコースの必修科目		科目ナンバリング	11120301

1. 授業のねらい・概要

キャリアとは経歴，自分の生き方や働き方，つまりは人生そのものを意味し，将来のなりたい自分を実現するために主体的に人生を設計していくことをキャリアデザインという。そのためには自分を知り，自分がどのような社会，時代に生きているのかを認識し，円滑なコミュニケーションができるように他者を理解することが必要になる。

本科目は2年次の必修科目であり，この年次は卒業後の人生・進路の選択のために，自らの生き方や働き方を考え始めなければならない時期にあたる。

よりよい人生を送るために，これまでの人生を振り返り，自分とその現在位置を知り，これからどこに向かい，そのために今，何をしなければならないのか。授業では自らのキャリアをデザインしていくために必要になる知識やスキルを紹介し，生き方や働き方について考える機会を提供して自分の将来を思い描ける力を身につけることを目的とする。

2. 授業の進め方

毎回テーマを決めて講義し，講義の内容をふまえてワークシートを作成していく。履修生が主体的に学んでいくアクティブ・ラーニングの手法を取る。それぞれが作成したワークシートは，今後の人生設計や就職活動等に活用できるものになる。

3. 授業計画

指導内容は概ね以下の通りだが，外部講師に委託して授業を行う場合には多少の前後が生じることがある。

1. ガイダンス	9. ビジネスマナー
2. キャリアデザインを考える	10. 自分の強みを考える
3. 人生の波	11. 自己PR～企業へのアピール法
4. 自己分析	12. 社会に求められる人材
5. 時事問題を見る眼	13. 企業の探し方
6. おカネについて考える①	14. ブラック企業の見抜き方
7. おカネについて考える②	15. 就活に向けて
8. 仕事研究～職業選択のモノサシ	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習は必要ないが，授業を受けた後は必ず授業内容，配布教材やプリントを復習することが必要になる。そのための時間として1時間程度，必要になる。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

ワークシートはすべて回収して添削し，返却時に改善点や評価のポイントなどを指摘する。

6. 授業における学修の到達目標

- (1)キャリアデザインのために必要な知識やスキルを修得する。
- (2)キャリアに関する展望や自己の価値観を持てるようになる。
- (3)自己のキャリアについて考えながら学生生活を過ごせるようになる。

7. 成績評価の方法・基準

授業への取り組み姿勢(50%)とワークシート(50%)によって評価する。

8. テキスト・参考文献

講義テキストを初回授業時に配布する。その他，必要になるプリントを毎回配布する。

9. 受講上の留意事項

授業中の私語は認めない。

他の学生に迷惑となる教室内の秩序を乱す行為については厳しい態度で臨むので十分注意すること。

毎回の授業は内容に連続性があるため，なるべく欠席しないこと。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連
上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。